

福祉用具サービス計画書 点検シート（5.1福祉用具貸与計画書等の作成）

* 福祉用具サービス計画についてチェックしてみましょう。

◎:チェック項目の内容を十分満たしている
○:チェック項目のおおむね満たしているが、やや修正すべき点がある。
△:チェック項目の内容があまり満たされておらず、十分ではなく、修正が必要な点が多い
×:チェック項目の内容がほとんど満たされておらず、修正が必要

計画書作成者

点検者

チェック項目		評価 ◎○△×	十分に記載できている点	不足している点	修正内容
1	基本情報が漏れなく、利用計画の根拠となりうるよう、有用な内容で記載されている。				
2	福祉用具が必要な理由（生活全般の解決すべき課題・ニーズ）が、自ら収集した情報をアセスメントした結果に基づいて記載されている。				
3	福祉用具が必要な理由（生活全般の解決すべき課題・ニーズ）が、介護支援専門員が作成するケアプランとの連続性を踏まえて記載され、ケアプランの内容と整合性がある。				
4	福祉用具の利用目標が、福祉用具が必要な理由（生活全般の解決すべき課題・ニーズ）を踏まえて記載されている。				
5	福祉用具の利用目標に、利用者の課題・ニーズの解決に向けて、福祉用具がどういった役割を果たすのか、その結果としてどのような生活を実現しうるのか、が明確に書かれている。				
6	福祉用具の利用目標は、利用者にとってわかりやすく平易な言葉で具体的に書かれている。				
7	福祉用具の利用目標には、モニタリングで達成状況を検証できるよう、利用者の生活と利用する福祉用具の関係について具体的に記載されている。				
8	選定された福祉用具の機種（型式）と、機種（型式）ごとの選定理由が記載されている。				
9	福祉用具の選定理由として、、利用者の状態像等（心身の状況、ADL、介護環境、住環境等）や利用目標を踏まえ、その機種（型式）を選定した理由が記載されている。				
10	福祉用具の選定理由は、利用者にとってわかりやすく平易な言葉で具体的に書かれている。				
11	留意事項として、福祉用具を適切に利用するために留意すべきことが記載されている。				
12	留意事項として、利用者の状態や福祉用具の利用場所の特性等に応じて、発生しうる事故を防止するために留意すべきことが記載されている。				

モニタリング結果 点検シート（ 5.1福祉用具貸与計画書等の作成）

* モニタリング結果についてチェックしてみましょう。

- ◎:チェック項目の内容を十分満たしている
- :チェック項目のおおむね満たしているが、やや修正すべき点がある。
- △:チェック項目の内容があまり満たされておらず、十分ではなく、修正が必要な点が多い
- ×:チェック項目の内容がほとんど満たされておらず、修正が必要

計画書作成者

点検者

チェック項目		評価 ◎○△×	十分に記載できている点	不足している点	修正内容
1	福祉用具利用目標がモニタリングの記録において再確認されている。				
2	福祉用具利用目標の達成状況の判断が的確であり、その理由が明確に記録されている。				
3	貸与された福祉用具を再確認しているとともに、それらについて各々、問題発生の有無の判断がなされている。				
4	メンテナンスを行っており、その確認状況が記録されている。				
5	福祉用具の継続利用か、否かについての的確に判断され、その理由等が記録されている。				
6	福祉用具の導入によって起こった、利用者の心身の状況やADLの変化を適切に記録している。				
7	福祉用具の導入によって起こった、本人の意欲や移行等の変化について、的確に記録されている。				
8	福祉用具の導入によって起こった、主たる介護者をはじめとする家族の状況の変化について、的確に記録されている。				
9	その他サービスの利用状況や住環境の変化について、記録されている。				
10	導入された福祉用具について、継続利用なのか、一部および全部を更新させるのかについての総合的な判断がなされており、その理由は明確である。				